

修学旅行 新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

恩納村海浜公園ナビビーチ

(業種) マリン・レジャー

代表者名 銘苺 宗政

1. 基本チェックリスト

- 従業員の就業前の体温測定
- 従業員の手指消毒の徹底
- 従業員のマスク着用(適時適切)
- 入口及び施設内の手指の消毒設備の設置

2. 基本的な感染拡大予防策

①発熱等の症状のある方の入場制限方法

・先生方は出発前の生徒の検温チェックをお願い致します。

※37.5度以上の発熱や咳、頭痛等の症状がある方については、原則として来場をお断りします。

※ビーチは高温・多湿の環境下ですので体調の優れない生徒がいた場合はホテルなどで待機、静養させて下さい。

②マスクの着用について

マスクは飛沫の拡散予防に有効ですが、心拍数や呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体感温度が上昇するなど、身体に負担がかかることがあります。マリン体験時の着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがありますので、可能な限り人との距離を置き、マスクはビーチ到着後は外して頂いて構いません。

③マリン体験について

船(スノーケル時)やバナナボートは、人数規制に則り、班分けを行い時間差で誘導します。

待機中は休憩を取ったり、海水浴、ビーチバレー等に分かれてお楽しみください。

④施設の換気対策

・常時、事務所の窓は二カ所以上空けておく。

⑤施設・設備・物品等の消毒対策

- ・複数の人が触れる場所は適宜消毒を行い、テーブル、ドア、イス、各マリンメニューで使用する器材、BBQ 器材などの高頻度に接触する箇所は、特に注意して消毒を行う。
- ・お手洗いとシャワー室には石鹸を設置する。
- ・BBQ の席として利用していただくテントは、あらかじめ間隔を広めにとっておく。
- ・スノーケルの対策として唾液等が付着するマウスピース部分は、消毒済のものと交換する。